

看護部だより

ひまわり



2014年 5月

発行責任者：小牧加代子

Vol. 30

平成26年度の取り組み

～キーワード：接遇・PNS・診療報酬改定・病棟再編～



“医療の本質はやさしさにあり”

今までこの言葉を伝えてきましたが、日々の看護ケアの中でこのことを実感することがあると思います。知識や技術に基づく看護判断力が求められる中で、未熟であっても先ずはやさしくあって欲しいと願っています。退院時のアンケート調査では皆様のお陰で患者さんの多くが満足と答えていただいています。一方、数は少ないですが苦情もありますので今年度は「苦情0」を目指しましょう。一人一人を尊重した心配りをお願いします。

今年度大きな取り組みは、PNS導入と診療報酬改定に対応した病棟再編です。

現状のままで7対1・HCU加算・亜急性期病床の維持はできなくなりました。厚労省が進める2025年までに36万床の7対1病床を約半分に減らすことを目的とした改定の影響を受けた為です。今後、10月に向けて具体的に方針を決定していく予定ですのでご協力をお願い致します。

また、4月からPNSを導入いたしました。ご意見をいただきながら段階的に充実させ、ペアの判断力や効率性を生かし、医療安全やWLBの推進にもつなげたいと考えています。

今年度も、素敵な一年になりますよう共に進みましょう。

看護部長 緒方 くみ子

平成26年度各部署の目標

外来

平成26年度から外来でもPNSの導入を開始し、看護・業務の改善を図っていきたいと考え外来目標を『一致団結～PNS導入～』としました。PNSは看護師2名がパートナーとなり二人三脚で看護を提供していくシステムです。外来におけるPNSに関する資料がない中で、PNS導入1年目となりいろいろな面で模索しながら進めていくことになりますが、外来スタッフ一致団結しながらPNSに取り組んで患者さんにより良い看護を提供できるようにとの思いも込め目標としました。

平師長

OPE室

『責任と思いやりの心をもち、患者・家族のための看護サービスを提供する』

26年度の目標を決めるにあたり、専門的知識や技術と思いやりの心の両方を兼ね備えた手術室看護師を目指そうという気持ちで25年度に引き続き目標を継続することに決めました。

外来・病棟と協力しながら周術期患者家族看護を中心に積極的に一丸となって頑張ります。

1 R : ニーズを把握し周術期を通して患者、家族の心に寄り添える看護を提供できる

2 R : 患者・家族が安心して手術に臨めるような環境の調整を行う

3 R : ①ドアの開閉回数が減少する。②新人チェックリストの見直し・改善。

村尾師長

3階東病棟

平成26年度の目標は『責任と自覚をもった看護の実践～基本に戻ろう 凡事徹底～』としました。昨年看護記録に重点を置き活動しましたが、書くべきことが観察できていない現状を感じ、専門性を追求する事だけでなく、看護の基本に立ち戻ることを目標にしました。

外科・消化器内科病棟の基本である①周術期看護 ②化学療法を受ける患者への看護 ③参画型看護を充実させるチーム活動とし目標達成に向け努力していきたいと思っています。

久留須師長

3階西病棟

26年度目標は『患者さんに寄り添う「やさしい」看護を目指します』としました。看護の本質である、「やさしさ」を持ち、自分の家族や大切な人に接するような看護をしたいという思いを込めています。今年度、看護の基本に立ち返り、患者さんの背景・ドラマを聞ける看護や、思いを言葉にしてもらえるような関わりに力を入れて行きたいと思います。

濱田師長

4階 東病棟

目標『安全・安心・信頼のにおける看護を提供する～パートナーシップの発揮～』です。

Aチーム目標：専門的知識の向上

Bチーム目標：～PNS導入による看護記録の充実・インシデント減少に努める～

今年度から看護部の看護体制が、「パートナー・ナーシング・システム（PNS）体制」になることも踏まえ、補完の原則でパートナーシップを発揮し、丁寧でかつ確実な医療・看護が提供できることを目指します。グループ活動としては、ピンクチーム・イエローチームの二つのチームで、学習・業務を分担しチーム力を発揮していきたいと考えています。

4階 西病棟

目標『お互いを信頼し合い、患者のために行動することができる』

サブテーマ①専門性を高め、質の高い看護を提供する

②早期に患者にあった退院支援ができる

今年度はPNSの定着も目標のひとつにあり、そのパートナー同士が信頼し合い、それが患者さんに良い影響を与えられるよう、病棟目標を立てました。『患者のために何ができるか』を一人一人が考えて行動し、目標達成できるよう努力していきたいと思います。

久保師長

回復期病棟

目標『チーム力を集結し、患者・家族の思いを達成させよう!!』

平成25.4月よりパートナーシップ・ナーシング・システム（PNS）導入。また、3段階方式退院支援実施。退院後の生活イメージを持ちながら、少しずつ障害受容・意思決定支援・自律支援への介入が出来るようになってきました。今年度、チーム医療介入を強く意識し、ICFの活用やチームマネジメントシートの活用により医療チーム間の共通目標設定や介入経過確認を行い、患者・家族の自律支援に大きく関わっていきたいと考えています。

下青木師長

別府師長

看護部委員会・部会 平成26年度取り組み

業務検討部会

目標：パートナーと共に受け持ち看護師として役割を遂行し質の高い看護が提供できる

サブテーマ：退院時アンケートの接遇に関する苦情をゼロにする

活動計画内容：①受け持ち看護師として充分関わる方法の検討 ②グループ活動の支援 ③退院時アンケート結果の改善策状況把握のための病棟内ラウンド ④退院時アンケートの苦情内容の検討としています。

今年度は全病棟PNS（パートナーシップナーシングシステム）を導入し看護の質の向上に向けて日々努力しています。退院時アンケート結果も同様の苦情を頂くことは年々減少してきており、今年度はラウンドを取り入れて看護サービスも充実させていきたいと考えています。

情報管理部会

目標：「患者・看護が見える記録の実践」-基本に看護記録の質改善に取り組もう-

平成25年度病院機能評価受審を経験、ケアプロセスの経過から患者の全体像が把握できる記録記載が求められました。そこで、受け持ち看護師制度・参画型看護の更なる充実に繋なげ、看護記録カンファレンスや自部署の記録に関する改善に取り組み、看護記録質の向上に取り組みます。

基準手順検討部会

看護基準・手順検討部会では、今年度『マニュアル統一で患者に安心・安全な看護を提供する』と目標を掲げ取り組んでまいります。看護手順マニュアルは、看護技術プラクティス・基礎看護技術ガイド・臨床看護技術ガイドを参考に、当院用に見直され、輸液・輸血・栄養・検査・観察・処置と内容も充実し豊富な資料が揃いました。しかし電子カルテでの確認は時間がかかる等の理由もあり、あまり活用されていない状況であったため、容易に検索し活用しやすくなる準備を進めていますので、現場での手技の統一ができるよう活用してください。

認定看護師会

認定看護師会は2013年10月に発足し、副看護部長と5分野（糖尿病看護、脳卒中リハビリテーション看護、緩和ケア、集中ケア、感染管理）5名の認定看護師で構成されています。発足し日が浅く、まだ十分な活動はできていませんが、認定看護師を知ってもらう、活用してもらうためにはもっとアピールが必要だと思っています。

平成26年度の取り組みとして、コンサルテーション体制の整備、認定新聞の発行、活動報告などをしていく予定です。私達の目指すところは「看護ケアの質の向上」です。それぞれの認定看護師が分野をこえてコラボレーションを図りながら、よりよい看護を提供できるように日々努力していきたいと思っています。

教育委員会

教育テーマ

「自ら学び、互いに成長する力を育てる」

1、クリニカルラダー研修

目標

1) フィジカルアセスメント能力の向上
ラダーレベルに応じたフィジカルアセスメント研修を継続して学ぶことで実践能力の向上につなげる

2) 看護研究質向上と推進

・研究の意義や基本を学び、研究計画書から研究発表内容の充実を図る
・看護研究研修や学会への参加を行い、看護研究に触れる機会を持ち興味がもてる

3) キャリアレベルの自己研鑽の推進

・ジェネラリスト・スペシャリストとしての専門性を深める
・学会参加や発表、院外研修などに自主的に参加し自己のキャリア開発の方向性を明確にする
・教育指導能力とマネジメント能力の向上を図る

2、専門研修「脳卒中リハビリテーション看護」
目的

1) 専門的知識・技術の向上を図り看護実践に活用できる

2) リンクナースとしての役割を担える人材の育成



～新人看護師紹介～

新人職員を迎える4月、春の嵐で桜の花が散るのではないかと心配しましたが、歓迎するかのように4月1日は晴天となりました。今年は10名の新人看護師が入職し、にぎやかになりそうです。それぞれの個性を大切にし一人前の看護師になれるようにみんなで育ていきましょう。

教育担当師長 小牧

出身は熊本で、鹿児島に来て4年目になります。

人見知な性格ですが、仕事をしていく中で人との関わりを大切にしていきたいと思います。

趣味は友達とよくカフェや雑貨屋巡りをしたり、旅行に行く事が好きです。

ローテーション期間中は、慣れない環境で戸惑う事も沢山あると思いますが、楽しく一生懸命に頑張っていきたいと思います。宜しくお願ひします。

下田

今年度の抱負は各病棟の特色を知り疾患を理解したうえで、検査や治療・看護を行うことが出来るように、勉強を頑張りたいです。指導の元、安全・安楽な看護が実践できるようにしていきたいです。規則正しい生活を送り、体調を崩さないようにしていきたいです。

岩元

看護師として勤務し2ヶ月あまりが経過しました。まだまだ未熟で皆さんにご迷惑をおかけすることも多々ありますが、この1年間の研修期間を通して、多くの患者さんと関わり、患者さんの思いに寄り沿い個別性のある看護ができるようになりたいと思います。

私はよく楽天的、前向きな性格と言われ、「大丈夫」「なるようにしかならない」と口にします。しかし、落ち込む事が怖く、無理やりプラス思考でいようとする事の裏返しでもあるように思いますが、前向きに頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願ひします。

福嵩

今年の抱負：4月から新しい職場となりまだ慣れない事や、勉強する事も多くありますが、一人前の看護師になれるように頑張っていきたいと思います。

趣味は沢山ありますが…一番は美味しいものを食べることなので、よく料理をします。和食・中華…ジャンルは問わず、お菓子も作るので毎月の食費が大変です。

二番目はD I Y（部屋のリメイク）4月に引っ越ししたばかりなのですが、休みの日に片付けと一緒にリフォームしたり板を張ったりしています。

野尻

今年4月看護師の資格を頂き新社会人としての生活がスタートしました。入職して約1ヶ月、初めての仕事は、本当に解らないことばかりで毎日不安だらけですが、支えてくださる多くの人に感謝し、早く仕事を覚えられるよう頑張りたいです。

そして私生活では、趣味でもあるショッピングやバドミントンなど好きな事を楽しみたいです。

ご迷惑をおかけする事も多々あります、宜しくお願ひ致します。

野元

今年国家試験に合格し、夢であった看護師になることができました。まだまだ不安なことが多く、なかなか緊張がとれないですが、基本的なことをしっかりと身に着けていきたいと考えています。

ローテーションで各診療科をまわっていきますが、一生懸命学習を行い、患者様主体の看護が提供できるよう日々努力をしていきたいと思います。

花木

看護助手として2年、准看護師として3年学校へ通いながら働かせて頂き、5年かけてようやく看護師免許を取得することができました。5年間の学び、これから学んでいく知識や技術態度、看護を深め、少しづつ成長していきたいです。

解らないことも多く、ご迷惑をおかけしますが、これからよろしくお願いします。

久木留



高校卒業後8年間、介護福祉士として兵庫県の介護老人福祉施設で勤務していました。沢山の方々との出会いや経験を通し、看護師になりたいという夢を持ちました。

働きながら学校に通った5年間は、想像以上に大変なことが多かったです、周りの方々の支えもあり夢を叶えることが出来ました。

これからは、何年経っても初心を忘れずに、看護師として成長していきたいと思います。よろしくお願ひします。

熊之細

看護師としてまだまだ未熟ですが、各部署のローテーション研修で特徴を理解し、一つでも多くのことを学び成長できるように頑張りたいと思います。

また、先輩看護師さんから学ぶことも多いため教えていただいたことを吸収し看護に活かしていきたいと思います。

よろしくお願ひします。

山内

川内看護専門学校で3年間看護を学び、4月から新人看護師として勤務しています。

毎日緊張と不安でいっぱいですが、どんな時でも笑顔で明るく頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。

大谷



新人オリエンテーション風景

H26年度 新人オリエンテーション
・集合研修（4/1～4/9, 4/24）が行われました。

看護部の基本理念や考え方、看護者
・社会人としての自覚と責任、医療
安全・感染管理、災害時対応、個人
情報管理などや基本的看護技術の講義と演習の研修が
行われました。研修項目の選択で今年は、他施設から2
名の新人看護師の参加、院内の新人栄養士や既卒新採用
看護師などの参加も受け付けました。研修にあたっては、各部署のプリセプターが講師を務めましたが、
自分たちが新人の頃に同じように指導してもらったことを思い出しながら、親切・丁寧に工夫を凝らした研修に、新人看護師も積極的に取り組んでいました。これから11月末まで急性期病棟でローテーション研修がありますが、集合研修での学びとOJTを連動した指導・教育をよろしくお願いします。



～プリセプターから貰った言葉～

4西 下門

私は、看護学校を卒業して大学病院で3年間勤務しました。最初は小児科病棟に1年間、その後2年間は混合外科病棟に配属勤務となりました。

勤務体制は当院同様二交代制でしたが、初め仕事にもなかなか慣れないとめか学生時代の時と違い、体がきつく交代制の勤務がとてもきつかった記憶があります。同期の新人看護師が3人と少なく年齢も離れており趣味や話題も合わず、仕事以外で話すことはほとんどありませんでした。

また、職場環境は幅広い年代と上下関係も厳しく人間関係で色々悩んでいたときに、プリセプターの方がとても話しやすく、私のだめなところやいいところを指摘してくださいり、素直に受け入れることができました。私が退職する時に手紙をもらいました。その手紙には「今はまだ勉強途中。できなくて当たり前なんだからね。つらい事もあるけど、それ以上にいい事も数倍あるはず。笑顔を忘れずに、優しくてよく気がつく看護師になってね。嫌なことがあっても態度に出さなければもっといいんだけどなあ・・・(笑)」と書いてありました。

今も時々人間関係で悩む事はありますが、今でもその時のプリセプターの看護師さんが贈ってくれた

カトレア会からのお知らせ

看護部カトレア会は、会員の総意による決定を基本に、主に慶弔並びに災害見舞いに関する事、会員の退職に対する記念品贈呈などを行い、会員の福祉の向上に努めます。また、会員相互の新睦を図る為に、看護部職員のレクレーションを通して、部署間のコミュニケーションを図ることに繋がるよう企画、運営します。

看護部カトレア会年次総会

5月28日（水）

場所：2階会議室

時間：17:00～19:00

*皆さんの参加をお待ちしています。

マイブーム

外来 奥

私のマイブームはピアノを弾くことです。ですがうちの家の構造上ピアノが入らず仕方なく隣の祖母の家に置くことになり習い事をしていた小学生の頃は帰ってきてから祖母の家にいる時間が多かったですね。



就職してからはたまに帰ってきた時しか弾くことが出来なかったですが、不思議と指が覚えていて弾けるんですよね。特にkiroroの「長い間」は好きで同じのばかり弾くので、娘からたまには他の曲も聴きたいと言われます。((+_-))

3年前に帰ってきてからは弾く回数も増え、子供たちも寄ってきてちゅうりっぷやカエルの歌などリクエストがあると弾いたり、お誕生会になると家族みんな集まり、そこで子供達の合唱が始まります。

祖母の家にピアノがあることでみんなが集まり笑顔になる場所になり今ではよかったです。

最近は娘もピアノを弾けるようになりたいと言い指の置き方やドレミファソラシドの練習を日々教えています。話題の「アナと雪の女王」の映画を観に行ってから、あの歌と演奏が耳から離れなくなり久しぶりにこれを弾けるようになりたい！と思い、練習中です。娘はほぼ歌えるようになっているのに対して、なかなか弾けるようにならない私ですが、娘の歌に合わせて伴奏ができるようになることが今の楽しみです。(*^_^*)

編集後記

今年も多くの新人職員が入職しました。ある雑誌に社会人意識とマナーについて書かれた記事がありました。【「鉄は熱いうちに打て！」といわれますが、それが新人指導の鉄則。学生と社会人の違いをしっかりと認識させるとともに、仕事を遂行することに責任と自覚を持つことが大切です。今世代の若者はコミュニケーションをとることに苦手意識を持っている人が多いといわれていますが、医療現場の対象は常に”人”です。新人の指導では看護の仕事の意義とともに、思いやりの心や人の気持ちを察すことの大切さなどを考えられるように】と、指導をよろしくお願いします。

(小牧)